

平成29年度 教育要覧

夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち

にかほ市の教育

にかほ市教育委員会



にかほ市の概要

1 位置

にかほ市は、秋田県南西部に位置し、由利本荘市に接する東端が東経140度03分57秒、日本海に接する西端が139度52分24秒、南端は山形県遊佐町に接し、北緯39度14分07秒である。

2 面積・人口

にかほ市の面積は、241.13 k m²で、秋田県内においては、15番目の大きさの面積を有する。

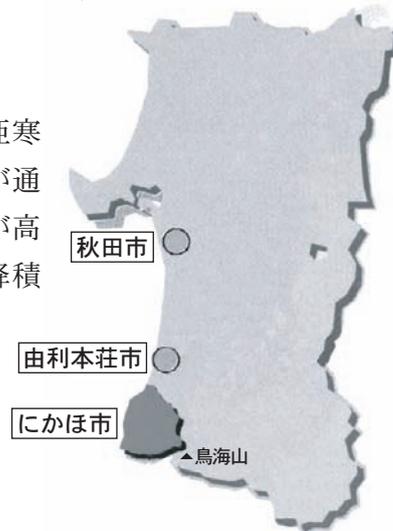
人口は、25,385人（平成29年3月31日現在）で、9,391世帯となっている。

3 地勢

にかほ市は、南東に鳥海山、西に日本海を臨む山と海に抱かれた地域で、東西に約17 k m、南北に約23 k mの範囲に広がり、鳥海山の山すそが海岸近くまで延び、海岸部の平野部に人口が集中している。土地の利用状況を地目別にみると、森林原野が約69%を占め、農用地が約15%、宅地が3%となっている。

4 気象

にかほ市は、気候区からみると、亜寒帯に属しているが、近くを対馬海流が通っている影響を受け、一般的に気温が高く、秋田県内においても最も温暖で降積雪量の少ない地域である。



にかほ市市民憲章

わたしたちは 鳥海山と日本海に象徴される雄大で美しい自然にいだかれた歴史と文化の香り高いまちに住むにかほ市民です

一人ひとりの夢が実現できる 豊かで元気なまちをつくるために この憲章を定めます

- 一 郷土を愛し 人と自然が調和した潤いのあるまちをつくります
- 一 伝統と文化を重んじ 敬いの心が通いあう温もりのあるまちをつくります
- 一 視野を世界に広げ 共に知恵を出しあい学びあうまちをつくります
- 一 働く喜びにあふれ 生き生きと活気に満ちたまちをつくります
- 一 希望と未来を語りあい 進んで参加する市民協働のまちをつくります



市の木 むら杉

貴重な天然スギ林を形成するムラスギは、学術的価値が高く市の宝として守り育てるべき木で、秀峰鳥海山に抱かれたにかほ市を象徴する木である



市の花 ねむの花

市内に多く生育するネムは、松尾芭蕉『きさかたや』の句にも詠まれ、県内で最も温暖な気候条件にあるにかほ市を象徴する花である



市の鳥 海鶉（うみう）

市内の海岸に生息するウミウは、大須郷海岸に本州日本海側としては唯一の繁殖地を有し、豊かな環境と生態系を有するにかほ市を象徴する鳥である



市の魚 鱈（たら）

掛魚（かけよ）まつりで知られるタラは、人々と日本海との関わりの歴史を有し、独特の文化を伝承するにかほ市を象徴する魚である

目 次

I 教育行政	
1 教育委員会	1
2 教育委員会組織図	2
3 教育財政	3
II 教育の基本理念	
1 教育の基本理念	4
III 学校教育	
1 学校教育	6
2 小学校・中学校一覧	8
3 小学校・中学校施設概要	9
4 学校給食	10
5 教育研究所	11
IV 生涯学習	
1 生涯学習	13
2 仁賀保公民館	15
3 金浦公民館	16
4 象潟公民館	17
5 仁賀保勤労青少年ホーム	18
6 図書館	19
V 文化財	
1 文化財保護	20
2 文化財一覧	21
3 象潟郷土資料館	24
VI 社会体育	
1 スポーツ振興	25
2 運動施設一覧	26
3 象潟B&G海洋センター	27
VII 教育施設	
1 フェライト子ども科学館	28
2 白瀬南極探検隊記念館	29
VIII 各課・施設の委員一覧	30
IX 各課・施設の連絡先一覧	34

I 教 育 行 政

1 教 育 委 員 会

1 所在地 〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字南金浦49番地2

2 電 話 (0184) 38-2259 (教育委員会教育総務課)
F A X (0184) 38-2252 (教育委員会教育総務課)

3 交 通 J R羽越本線 金浦駅より徒歩5分

4 教育委員

職 名	氏 名	住 所	任 期
委 員 長	大久保 敬 一	にかほ市象潟町関字建石45-134	H25.12.10~H29.12.9
職務代理者	佐々木 郁 子	にかほ市象潟町字中橋町79	H26.12.1~H30.11.30
委 員	吉 泉 聡	にかほ市金浦字堀切65-3	H28.12.1~H32.11.30
委 員	小 松 雅 子	にかほ市平沢字八森24-3	H27.12.1~H31.11.30
教 育 長	齋 藤 光 正	由利本荘市二番堰5-3	H25.12.10~H29.12.9



委員長

大久保 敬 一



職務代理者

佐々木 郁 子



委 員

吉 泉 聡



委 員

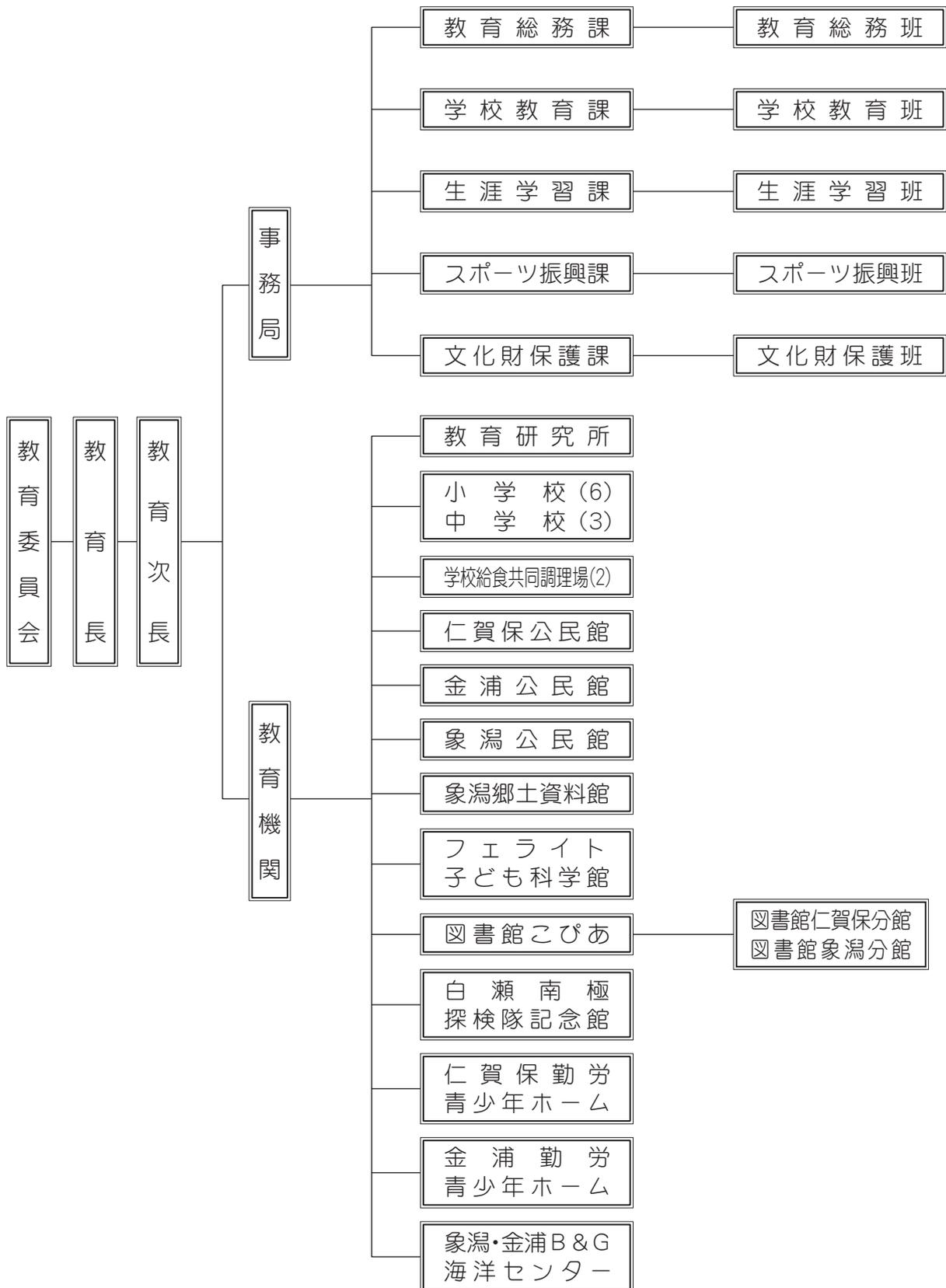
小 松 雅 子



教育長

齋 藤 光 正

2 教育委員会組織図

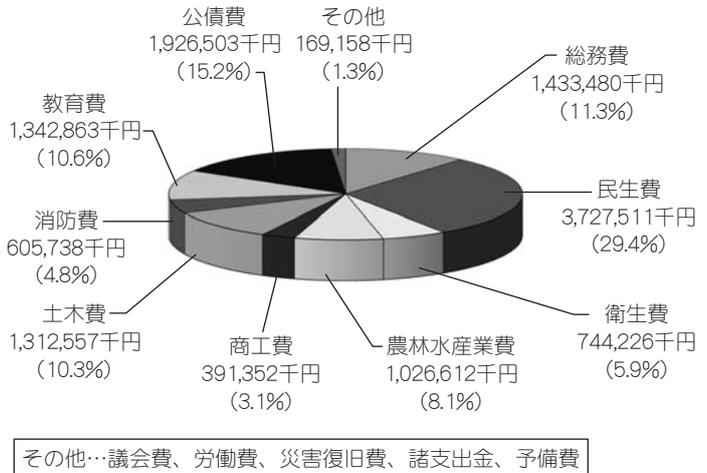


3 教 育 財 政

平成29年度一般会計歳出予算(当初)

(単位:千円)

款	予算額	款	予算額
議会費	126,452	土木費	1,312,557
総務費	1,433,480	消防費	605,738
民生費	3,727,511	教育費	1,342,863
衛生費	744,226	災害復旧費	550
労働費	12,154	公債費	1,926,503
農林水産業費	1,026,612	諸支出金	2
商工費	391,352	予備費	30,000
		合計	12,680,000



(単位:千円)

項目別内訳	予算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
教育総務費	225,776	15,144	22,200	987	187,445
教育委員会費	2,249				2,249
事務局費	139,018	14,597	22,200		102,221
教育助成費	55,518	547		987	53,984
英語指導助手招致費	11,741				11,741
教育研究所費	17,250				17,250
小学校費	238,927			32,831	206,096
学校管理費	156,967			198	156,769
教育振興費	21,151			2,480	18,671
学校給食費	60,809			30,153	30,656
中学校費	136,829			21,977	114,852
学校管理費	88,370			21	88,349
教育振興費	15,567			1,500	14,067
学校給食費	32,892			20,456	12,436
社会教育費	463,251	1,968	28,300	21,910	411,073
社会教育総務費	133,623	760		1,345	131,518
公民館費	90,202		1,900	1,416	86,886
図書館費	32,958			171	32,787
青少年ホーム費	49,169			1,913	47,256
フェライト子ども科学館管理費	51,987			11,589	40,398
白瀬南極探検隊記念館管理費	35,068			3,091	31,977
文化財保護管理費	70,244	1,208	26,400	2,385	40,251
保健体育費	278,080			78,316	199,764
保健体育総務費	71,148			84	71,064
運動施設管理費	44,270			8,348	35,922
海洋センター管理費	30,093			4,663	25,430
給食センター費	132,569			65,221	67,348
合計	1,342,863	17,112	50,500	156,021	1,119,230

Ⅱ 教育の基本理念

1 教育の基本理念

「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」

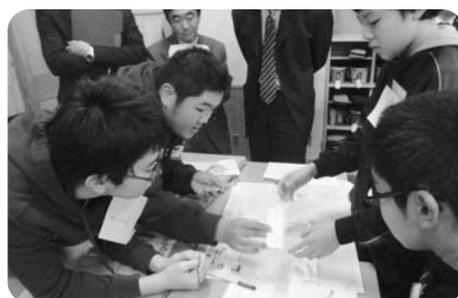
ふるさとに学び、ふるさとにかかわる教育の推進
～人と文化を育む教育体制の充実～

1 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

- (1) 基礎学力の向上を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。また、児童生徒一人一人の良さや可能性を伸ばす多様な教育を推進することで、身に付けた力を活かしてさらに高まろうとする子どもを育てる。
- (2) ふるさとの自然や歴史、伝統文化、産業等を生かした教育活動の充実を図る。また、様々な人と触れ合うことを通してコミュニケーション能力を育成し、ふるさとを愛し、思いやりの心を持ち、心豊かに生き生きと活動する子どもを育てる。
- (3) 心と体を鍛え、生きることへの充実感を味わわせることで、自分の生き方に対する自信をもたせる。また、健康と食に関する教育を推進することによって、健やかな心と体をつくり、明るく元気でたくましく生き抜く子どもを育てる。
- (4) 社会性や自立心を育て、豊かな人間形成を図る。また、自分の良さを理解し、働くことの喜びを体得しながら、大いなる夢や目標に向かって努力する子どもを育てる。



グローバルびじょん（院内小）



拠点校・協力校英語授業改善プログラム（象潟中・象潟小）

2 多様な学習機会の提供

- (1) 市民の広範で多様かつ高度化する学習ニーズに対応するために、学習支援者の養成や学習相談体制の充実を図り、体系的で総合的な教育計画の立案を推進する。
- (2) 有意義な生涯学習を推進するために、学校や郷土資料館、科学館、図書館、公民館等の連携を強化し、各施設や資料の活用を推進するとともにインターネットによる図書貸出等のサービスを行う。
- (3) 地域の特色に合わせた学習内容の充実を図るために、地域の意欲ある人材を活用し、ふるさとに学び、ふるさとにかかわる多様な学習の機会を増やす。

3 みんなが楽しめるスポーツの振興

- (1) 生涯を通じて運動に親しむ資質や能力を育成するために、市民のスポーツ活動の拠点となる総合的な運動施設の整備に努め、各種スポーツ教室・講習会等を開催する。
- (2) 子どもから高齢者まで気軽にスポーツを楽しめるように、「にかほ体操」及び「スクエアステップ」の普及に努め、また、BSスポーツクラブにかほと協働で「こども運動教室」「放課後運動教室」を実施する。

4 伝統文化の保存・継承

- (1) 伝承芸能祭の開催、伝統行事の記録やライブラリー化、地域に残る文化遺産の調査、埋蔵文化財の発掘等に努め、地域に根ざす伝統文化を保存・継承する。
- (2) 芸術文化団体の活動を支援するとともに、伝統文化に対する市民の理解が深められるような優れた芸術・文化にふれる機会の提供に努める。



公開授業（金浦小・仁賀保中）



ジオパーク認定祝賀会

III 学校教育

1 学 校 教 育

1 学校教育の目標

「夢をもち、心豊かで、元気な子どもの育成」
～「活かす力」を育む学校教育の推進～

学校教育目標の主題は、にかほ市のまちづくり基本理念である「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」をもとに、副題はにかほ市の特色や市内各小・中学校の児童生徒の実態をもとに設定したものである。

2 目指す子ども像

- 自分のよさを理解し、大いなる夢をもち、目標に向かって努力する子ども
- 郷土を愛し、思いやりの心をもち、心豊かに生き生きと活動する子ども
- 健康な心と体をもち、明るく元気で、たくましく生き抜く子ども

3 「活かす力」を育む学校教育の推進

(1) にかほ市の特色から

本市には他に誇れる豊かな自然が数多く存在している。産業も、これらの自然の恵みを十分に受けて発展し、先端科学技術を駆使した世界規模の企業も本市の産業基盤となっている。本市はまさに自然と科学技術のまちである。このような地域の特色をこれからどのように生かしていくのかということは、私たち市民に与えられた課題であり、言い替えれば大きな夢でもある。学校教育の中でも、地域の豊富な教育資源や人材の活用を積極的に図りながら、本市の特色を生かした教育を一層進めていくことが必要である。

(2) 各小・中学校の実態から

市内の各小・中学校では、規則正しい生活習慣や家庭学習の習慣化、学習活動における約束の徹底指導、学力向上に向けた様々な指導方法の工夫改善がなされ確かな成果をあげている。豊かな心の教育も推進され、児童生徒の思いやりの心や柔らかな感性も育てている。文武両道に向けて、児童生徒のチャレンジする姿が見られ、各種スポーツ大会及びコンクール等において良い結果を残している。

しかし、学力面においては、知識・技能に関する力は身に付いてきているものの、思考力・判断力・表現力に関する力、とりわけ自分の考えを整理して目的に応じて表現することに課題を抱えている。このような状況を改善するために、問題解決的な学習をさらに充実したものにし、児童生徒に付けたい力と到達すべき姿を具体的にイメージしながら学習活動を進めていく必要がある。授業のねらいに即した学習活動を効果的に取り入れ、児童生徒が主体的に学び、活かすことができるように授業改善を図っていくことが求められる。

また、これまで課題として挙げられてきた児童生徒の自尊感情及び自己有用感、夢や目標に向かって努力する気持ちは、ふるさと教育を基盤とするキャリア教育や道徳教育の充実等によって向上している。厳しい時代を生き抜く力の核となる夢や目標に向かって努力しようとする力を、それぞれの発達段階において途切れさせることなく醸成していくために、これまで以上に小中連携を充実させ、小中一貫教育を推進していく。

(3) 「活かす力」

- I よりよく生きるための基礎となる力
- II 基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力
- III 基礎となる力を活かし、応用・発展させる力

何かを成し遂げるためには、その基礎となる力が必要である。「活かす力」の土台となるのは「よりよく生きるための基礎となる力」である。その基礎となる力を活かすには、そのための意欲が必要である。それが「基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力」である。そして、実際に基礎となる力をさらに高次なものへと成長させたり、新たに生み出したりすることによって「活かす力」が目に見えるものになる。これが「基礎となる力を活かし、応用・発展させる力」である。この3つの力が有機的にはたらき合って「活かす力」となる。

4 学校教育の重点

(1) 心豊かで創造的に生き抜く力を育む

- ①ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実
- ②道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の充実
- ③小中連携、小中一貫教育の推進
- ④読書活動の充実、読書環境の整備と充実

(2) 基礎学力の定着と学んだことを活かす力の育成をめざす

- ①職員の授業力向上にかかわる事業の充実（教職員研修、授業研究会等）
- ②宮城県松島町や近隣市町との教員研修交流の実施
- ③学習状況調査の活用（共同採点の実施と分析及び対策検討）
- ④N R T， Q－U等諸調査の共通実施と分析及び対策検討
- ⑤理科、算数・数学、英語教育の充実（教育専門監・教育指導員の活用と指導の充実）
- ⑥外国語指導助手事業等による外国語活動や英語教育の充実
- ⑦フェライト子ども科学館の理科センター化（小学校理科実技研修会の実施等）
- ⑧情報教育の充実とI C T活用
（情報教育支援員の活用、教育機器・デジタル教科書等の活用）
- ⑨にかほ地域学の充実と発信（郷土の偉人や歴史等に学ぶ学習、にかほジオ学、防災教育、ロボットプログラミング学習等）
- ⑩特別支援教育への支援（早期からの教育相談の充実）
- ⑪学校生活・学習サポート事業の充実
- ⑫夏休み理科自由研究講座と児童夏休み作品展の開催

(3) 地域社会に開かれた信頼される学校づくりを推進する

- ①学校支援活動の充実
- ②コミュニティ・スクールの推進と活動支援
- ③特色ある教育活動を支援する学校訪問の実施

(4) 健康でたくましい心と体を育成する

- ①食育の充実と体力向上への取り組み
- ②不登校児童生徒ゼロを目指す取り組みの充実
- ③防災教育を核とした学校安全の取り組みと防災教育副読本の活用促進

2 小学校・中学校一覧

(平成29年4月1日現在)

(1) 小学校

学校名	校長名	所在地	電話	児童数	学級数	学校教育目標
平 沢 小 学 校	佐々木 公	平沢字 画書面37-1	35-2406	336	11	輝きながら、力強く生きる 子どもの育成 ～かしこく やさしく たくましく～
院 内 小 学 校	松本 健	小国字 郷ノ町85	36-2154	160	7	夢に向かって学び、 共に伸びゆく子どもの育成
金 浦 小 学 校	畠山 修	金浦字 背長森39	38-2055	172	8	浜っ子よ、大海をめざせ ～ 自立、共生、挑戦 ～
象 潟 小 学 校	菊地 新吾	象潟町字 妙見下77-2	43-2334	320	12	心豊かに、たくましく生きる 子どもの育成
上 浜 小 学 校	相庭 良規	象潟町大砂川 字釜道1-1	46-2111	64	5	夢をもち 学び合い 高め合う子どもの育成
上 郷 小 学 校	佐々木 正	象潟町小滝字 舞台64	44-2214	61	6	心豊かでたくましく 夢に向かって学び続ける子どもの育成 ～心一つに のこそう歴史 ひらこう未来～

(2) 中学校

学校名	校長名	所在地	電話	生徒数	学級数	学校教育目標
仁 賀 保 中 学 校	森井 由信	院内字 ヒシカタ40	36-2121	300	15	ゆたかに たくましく
金 浦 中 学 校	工藤 孝	金浦字 谷地中30-3	38-2355	101	7	自ら学び 心豊かで 心身ともにたくましい生徒の育成 ～金中五開を通して～
象 潟 中 学 校	畑中 剛	象潟町字 屋敷田108	43-2009	272	11	人間性豊かで、実践力に富む生徒の育成

3 小学校・中学校施設概要

(平成29年4月1日現在)

(1) 小学校

学校名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
平 沢 小 学 校	8,081	18,753	10,266	7,008	1,383	898	S 63. 7	S 46.10
院 内 小 学 校	4,840	10,703	3,257	2,266	563	126	S 40.11	S 40.11
金 浦 小 学 校	12,430	16,650	18,907	4,371	1,169	751	H16. 2	H16. 2
象 潟 小 学 校	5,069	9,547		6,377	1,325	350	S52.5北校舎 S62.3南校舎	S 62.11
上 浜 小 学 校	9,951	12,164	2,084	2,751	853	271	S 46.10	S 60.10
上 郷 小 学 校	9,516	10,723		2,390	657	20	S 50. 5	S 51. 5

(2) 中学校

学校名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
仁 賀 保 中 学 校	36,204	31,505	4,100	7,824	2,133	1,141	H21.12	H21. 3
金 浦 中 学 校	17,585	18,300	139	2,867	1,132	517	S 54.12	S 54.12
象 潟 中 学 校	33,812	12,966		7,279	2,331	459	H20. 2	H19. 3

4 学 校 給 食

1 運営方針

成長期にある児童生徒の健康の保持増進と、望ましい食習慣の形成を図ることにより、食文化の伝承や食育の充実を図る。

2 重点目標

(1) 食育の推進による望ましい食生活の形成

- ①生きた教材としての学校給食の推進（「ふるさとの味 食育事業」の活用）
- ②栄養教諭・学校栄養職員の専門性を活用した授業展開の工夫
- ③食に関する年間指導計画の活用

(2) 関係職員の資質向上による食に関する指導の充実及び個別指導

- ①栄養教諭・学校栄養職員の研修会への参加及び学校給食調理員研修会の開催
- ②本荘由利学校給食研究協議大会への参加

(3) 学校給食運営の充実による衛生管理の徹底及び食環境の改善

- ①学校給食衛生管理基準の遵守
- ②衛生管理に関する研修会の実施
- ③給食施設の改善及び整備

3 給食調理場・調理室

(平成29年4月1日現在)

施設名	学校名	給食人員(人)		1食の給食費(円)	調理員の配置
		児童・生徒	職員		
平沢小学校	平沢小学校	336	34	小学生 275円	調理員 1名 臨時調理員 3名
院内小学校	院内小学校	160	21		調理員 1名 臨時調理員 2名
仁賀保中学校	仁賀保中学校	300	41		調理員 2名 臨時調理員 2名
金浦学校給食共同調理場	金浦小学校	172	26		中学生 315円
	金浦中学校	101	22		
象潟学校給食共同調理場	象潟小学校	320	31	中学生 315円	調理員 2名 臨時調理員 7名 施設管理・配送 2名 アレルギー対応 1名
	上浜小学校	64	18		
	上郷小学校	61	16		
	象潟中学校	272	43		

※ 一週間の給食実施回数 5日(米飯は3日)

5 教育研究所

1 運営方針

- (1) 市内小・中学校の教育の充実を図るため、学校教育に関する諸調査・研究及び教職員の資質向上に役立つ研修等を行う。
- (2) 教育研究所運営委員をはじめ、各小・中学校教職員の協力を得て、諸事業の企画と円滑な運営に努める。

2 研究の視点

- (1) 研究主題 「活かす力」を育む学校教育の推進
～ 基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動の工夫 ～
- (2) 研究の視点
 - ①基礎的・基本的な知識及び技能を習得するために、問題解決的な学習を展開するとともに、反復練習等の繰り返し学習、思考力や表現力等の育成のための観察・実験やレポートの作成、論述、数量や図形に関する知識・技能を実際の場面で活用する活動等を行う時間を十分に確保する。
 - ②総合的な学習の時間や発展的な学習において、課題解決的な学習や探究的な活動を行う。
 - ③到達度の判断基準を盛り込んだ評価基準を設定し、個々の学習状況を具体的な児童生徒の姿で把握する。
 - ④各教科のねらいに沿った言語活動を効果的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の基盤となる言語能力を育成する。
 - ⑤言語活動や体験活動を充実させることで、他者、社会、自然・環境との関わりを深め、これらと共に生きる自分への自信をもたせる。
 - ⑥児童生徒が学習内容を確実に身に付けることができるように、個別指導、グループ別指導、繰り返し指導、学習内容の習熟に応じた指導、興味・関心等に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習などを取り入れた指導、個に応じた指導（教師間の協力的な指導など指導方法や指導体制を工夫改善）の充実を図る。
 - ⑦英語や漢字、数学、歴史などの各種外部検定への取組等具体的な目標を設定する。

3 教育研究所に設置する委員会

- 教育研究所運営委員会（校長会代表1名、教頭会代表1名、各小・中学校代表1名）
- 情報教育推進委員会（各小・中学校代表1名、情報教育支援員2名）
- 特別支援教育関係事業等運営委員会（特別支援学級担任）

4 事業計画

期 日	事 業 名
4月7日（金）	にかほ市春季教職員全体研修会
4月26日（水）	第1回教育研究所運営委員会
5月10日（水）	第1回特別支援教育関係事業等運営委員会
5月11日（木）	第1回情報教育推進委員会
5月24日（水）	にかほ市初任者研修会
6月8日（木）	第2回特別支援教育関係事業等運営委員会
6月28日（水）	第2回情報教育推進委員会
6月29日（木）	第2回教育研究所運営委員会
7月2日（日）	夏休み理科自由研究講座
7月5日（水） ～6日（木）	なかよし宿泊学習（特別支援学級児童生徒対象）
7月24日（月）	N R T結果分析検討会
7月下旬	情報教育研修会（教育のICT化に向けて）
8月9日（水）	にかほ市夏季教職員全体研修会
8月中・下旬	小学校理科実技研修会
9月6日（水）	第3回特別支援教育関係事業等運営委員会
9月9日（土） ～10日（日）	にかほ市児童夏休み作品展
10月13日（金）	なかよし交流会（特別支援学級児童生徒対象）
10月13日（金）	拠点校・協力校英語授業改善プログラム公開研究会（平沢小）
11月14日（火）	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会（象潟中）
11月22日（水）	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会（象潟小）
11月27日（月）	拠点校・協力校英語授業改善プログラム公開研究会（仁賀保中）
12月7日（木）	県学習状況調査共同採点（小学校）
12月8日（金）	県学習状況調査共同採点（中学校）
2月1日（木）	第3回情報教育推進委員会
2月6日（火）	第4回特別支援教育関係事業等運営委員会
2月28日（水）	第3回教育研究所運営委員会
2月末	研究紀要第12集発行

IV 生涯學習

1 生涯学習

基本理念

自ら学び・自ら参画する環境づくり

1 運営方針

- (1) 市民一人一人が健康で生きがいと潤いのあるライフスタイルを確立するために、生涯全期それぞれの嗜好とニーズに見合う学習機会の提供と学習内容の充実を図り、生涯を通して学び続けられる環境を整備する。
- (2) 高度な知識と技能を有する人材の有効活用や大学機関等との連携により、広範で多様かつ高度化する学習ニーズに応えるとともに、そこで培われた知識や技術・人脈などの成果が地域の活動で生かされる、いわゆる「知の循環型社会」、並びに、学ぶ意欲の連鎖が生涯学習及び社会教育活動の増進をもたらす社会の構築を目指す。

2 重点目標

- (1) 多様な学習機会の提供と充実による豊かな生涯学習社会（知の循環型社会）の構築
 - ①新たな知識や技術を学ぶ楽しさや喜びを体験できる多様な学習機会の提供
 - ②高度で専門的な学習ニーズに対応した大学等との連携による講座の開催
 - ③講座等修了者、生涯学習奨励員、行動人などの方々と潜在的な学習ニーズとのマッチング
- (2) 郷土を愛する心と自立心の高い子どもの育成
 - ①地域の自然と歴史、文化等を学習資源として活用し、郷土を愛する子どもを育成
 - ②自主性と協調性を養い、感性と創造力の豊かな子どもを育む体験学習の充実
 - ③遊びの文化の伝承等を通じた子どもと多世代間交流の促進
- (3) 学校・家庭・地域等の相互連携による家庭の教育力の向上
 - ①学校・家庭・地域それぞれの役割と責任の自覚をもとにする相互の連携協力による家庭の教育力の向上
- (4) 地域ぐるみで子どもを育む地域の教育力の向上
 - ①放課後子ども教室事業等への地域住民参画による地域で子どもを育む住民意識の醸成
 - ②『地域の子どもは地域で守り育てる』を理念に活動展開する青少年育成市民会議の支援
- (5) 青少年の学習活動支援による生涯学習人口の増大と人材育成
 - ①青少年対象の学習プログラム作成と実施による公民館の利用促進と生涯学習人口の増大
 - ②地域コミュニティの活性化と地域振興の中核的役割を担う人材の育成



若者交流促進事業フィールドワーク風景

(6) 高齢者が生きがいを感じられる学習活動等の推進

- ①高齢者学級（仁賀保：むらすぎ学園、金浦：福寿大学、象潟：白寿大学）の学習内容充実
- ②学級間及び多世代との交流促進
- ③豊富な知識と経験を地域社会に還元する機会の提供

3 事業計画

☆主催事業

期 日	事業名	事業内容	備考（会場等）
4月～	子育てサロンクラブ育成事業 「まんまある」	乳幼児を抱え外出しづらい若い保護者らに、臨時託児所つきの体験や情報交換などのサークル活動的な学習機会を提供し、あわせて育児環境の整備を図る。	公民館・体育館等
7月～8月 計3回	にかほ探検隊	本市特有の自然や歴史、文化等を教材とするさまざまな体験学習を通して郷土愛を育む。あわせて、多世代の参画、交流を通じ、地域ぐるみで子どもを育む意識を醸成し、地域の教育力を高める。	対象：小学生
8月5日(土)	奥の細道象潟 全国俳句大会	・投句締切：6月30日（金） ・午前：子どもの部、午後：一般の部	道の駅 象潟「ねむの丘」
9月23日(土)	文化講演会	各分野の第一線で活躍している著名人の講演を通じて、学習意欲の喚起と知的要求の高揚を促す。	仁賀保勤労 青少年ホーム
11月3日(金) ～5日(日)	市民文化祭2017	作品展示・芸能発表・特別企画展 (音楽祭・芸能祭 10/14、21、22)	公民館・体育館・仁賀 保勤労青少年ホーム
1月7日(日)	平成30年 にかほ市成人式	大人としての自覚を促す契機として新成人の門出を祝う記念式典を実施し、あわせて、新成人当事者が準備・実施等に参画し、携わることで協働の意識づくりを図る。	総合福祉 交流センター 「スマイル」

2 仁賀保公民館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実状に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 教室や講座等の学習及び地域住民の交流拠点として種々の活動需要に応えられるよう、施設及び設備の拡充や、他の公民館等との連携を図りながら仁賀保地域の特性を活かした生涯学習の推進と、地域連帯意識の形成に資する。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 各種講座の学習や地域交流の活動拠点に対応した施設・設備などの拡充整備
- (3) 女性の活躍促進のため、女性団体等の計画的な活動の推進と各集落における婦人学級の開催
- (4) 地域の人材を活かした多様な体験・活動の学びの場の提供による放課後子ども教室等の実施

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～3月	高齢者教育	むらすぎ学園	60歳以上の希望者 講演会・創作学習等（年10回）
6月～8月	成人・一般教育	市民講座	まなびいば～く 元気のでる古典講座『奥の細道』（全5回）
5月～2月		公民館講座	①ニカホ再発見！自然観察会（年3回） ②パソコンの困った！講座（年6回） ③パソコン講座活用編（年8回） ④男の料理教室（年3回） ⑤おうちカフェのスイーツレッスン （年4回） ⑥香りの手仕事講座（年3回） ⑦カラダ元気！講座（年10回） ⑧大人のためのほっこり講座（年2回） ⑨笑って元気になる講座（年2回）
5月～2月	青少年教育	キッズユートリック	小学1～6年生対象、放課後子ども教室、あきたわくわく未来ゼミで年20回開催
1月		子どものつどい	小学1～6年生対象（地域の皆さんが講師となり昔あそび等を体験。今年度は40回目のため、対象を拡大）
1月～3月		子ども太鼓体験教室	小学1～6年生対象
4月～3月	女性教育	婦人学級	4学級の活動助成 年2回合同学習

3 金 浦 公 民 館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実情に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 教室や講座等の学習及び地域住民の交流拠点として種々の活動需要に応えられるよう、施設及び設備の拡充や、他の公民館等との連携を図りながら金浦地域の特性を活かした生涯学習の推進と、地域連帯意識の形成に資する。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 各種講座の学習や地域交流の活動拠点に対応した施設・設備などの拡充整備
- (3) 幼稚園・保育園や小・中学校との連携を図り、自主性と創造力豊かな子どもを育成
- (4) 高齢者が生きがいと潤いのある豊かな充実した生活設計を築くために、年齢に応じた学習活動の実施や知識と経験が活かされる多世代との交流促進

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～3月	高齢者教育	福寿大学	60歳以上の希望者 一般教養講座・創作学習
4月～3月	成人・一般教育	公民館講座	①はじめての俳句教室（年3回） ②つまみ細工講座（年2回） ③リンパケアストレッチ教室（年5回） ④グルテンフリー（米粉）料理教室（年4回） ⑤温もりのつる細工教室（年3回） ⑥暮らしの中のしつらい講座（年3回） ⑦パソコン講座初級編（年8回） ⑧パソコン講座活用編 Excel（年3回）
①7月7日(金) ②7月16日(日) ③9月27日(水)		サークル体験ツアー	①飾り花結び ②にかほ市囲碁同好会 ③湾頭絵画クラブ
5月～3月	青少年教育	浜っ子クラブ	小学1～6年生対象 自然観察、スポーツ、レクリエーション、創作活動、体験学習など（年20回）
1月11日(木)		ジュニアカルチャー	楽楽教室、フラダンス（月1～2回）
		子どものつどい	小学1～6年生対象（福寿大学生、地域の皆さんが講師となり、スポーツや昔あそび等を体験）

4 象 潟 公 民 館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実情に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 教室や講座等の学習及び地域住民の交流拠点として種々の活動需要に応えられるよう、施設及び設備の拡充や、他の公民館等との連携を図りながら象潟地域の特性を活かした生涯学習の推進と、地域連帯意識の形成に資する。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 各種講座の学習や地域交流の活動拠点に対応した施設・設備などの拡充整備
- (3) 高齢者のいきがづくりのための学習活動の実施
- (4) 郷土に愛着と誇りを持てる学習機会の提供

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4 月～2 月	高齢者教育	白寿大学	60歳以上の希望者 講演会・移動研修等月1回実施
4 月～12 月	成人・一般教育	公民館講座	①パソコン講座初級編（年8回） ②パソコン講座活用編（年6回） ③切り絵教室（年3回） ④版画教室（年2回） ⑤認知症サポーター養成講座&施設見学（年2回） ⑥夢灯り教室 ⑦自然食べ歩き講座 春・秋編 ⑧暮らしに役立つ講座（年3回）
①5月15日(月) ②6月17日(土)		サークル体験ツアー	①さざなみ会 ②フラワーアレンジ愛
4 月～3 月	青少年教育	友遊くらぶ	小学1～6年生対象 自然観察、スポーツ、創作活動などの体験活動 月1～2回（年20回程度）
7 月～8 月		子ども版画教室	小学4～6年生対象（年5回）
1 月12日(金)		子どもものつどい	友遊くらぶ・学童と共催

5 仁賀保勤労青少年ホーム

1 運営方針

優れた音楽や演劇等が鑑賞できる音楽ホールや図書館分館、トレーニング室など、芸術・文化・学習・体力づくりの場を提供することにより、勤労青少年をはじめ市民の芸術文化の向上及び健全な育成を図る。

2 重点目標

- (1) 音楽会、映写会等の芸術文化活動の推進
- (2) 郷土学習活動の推進
- (3) 図書活動の推進
- (4) 体力づくりの推進



3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	備考（会場等）
要望により毎月 1回実施予定	月例コンサート	音楽ホール
毎月第1木曜日	トレーニング室利用者登録講習会（トレーニング室を利用するための講習会）	トレーニング室
6月23～25日	ホールピアノ開放事業	音楽ホール
8月上旬	にかほ市映画まつり	音楽ホール
8月13日(日) ～15日(火) 文化祭期間中など	展示室無料開放（古代から現代に至るまで、市の生い立ちの展示室を無料開放）	展示室
8月上旬	バースデーカード作り（夏休みに幼児・児童が折り紙を使ってカード作りを楽しむ）	視聴覚室
10月14日(土) 21日(土) 22日(日)	市民音楽祭・市民芸能祭	音楽ホール
12月上旬	クリスマスカード作り（冬休みに幼児・児童が折り紙を使ってカード作りを楽しむ）	視聴覚室

6 図 書 館

1 運営方針

- (1) 市民の生涯学習の場としての役割を担うため、より多くの市民に図書館・分館を利用していただくよう、明るく、楽しい雰囲気を作り、開かれた図書館としてサービスの提供を図る。
- (2) 未来を担う子どもたちを育てていくことは、図書館の重要な役割である。幼児期・児童期に子どもの想像力を育み、創造性を培い、子どもの世界が広がるようボランティア団体と連携し、子ども読書活動の推進を図る。

2 重点目標

- (1) 貸出サービスの充実
- (2) 子ども読書活動推進の強化
- (3) 学校や各種機関との連携の強化
- (4) レファレンスサービスの利用促進
- (5) ボランティア団体ネットワーク網の確立
- (6) 郷土資料・行政資料の収集、提供の充実
- (7) 朗読・読み聞かせ等ボランティア講習会・交流の開催



クリスマスおはなし会

3 事業計画

期 日	事業名	事業内容	備考（会場等）
毎月 4カ月健診時	ブックスタート事業	市内の生まれた赤ちゃんに絵本（2冊）などをプレゼントする	金浦保健センター
毎月 第2土曜日	おはなし会	読み聞かせボランティア「いぶき」による絵本・紙芝居のお話	図書館こぴあ 子ども図書室
毎月 第4土曜日	おはなし会	朗読ボランティア「いずみ」による絵本・紙芝居のお話	象潟公民館 絵本の部屋
夏休み・ 冬休み期間	子ども映画鑑賞会	幼児・児童を対象にした映画鑑賞会	図書館こぴあ ハイビジョンルーム
7月 10月	読書感想文募集事業	にかほ市在住の中学生以上の生徒及び一般の方から募集	図書館こぴあ
5月～ 翌3月	ポイントカード	小学生を対象にポイントカードを配布、100点満点で記念品贈呈	図書館こぴあ・象潟分館・仁賀保分館
8月 12月	カードづくり	親子を対象としたカードづくり	仁賀保勤労青少年ホーム

V 文 化 財

1 文化財保護

1 運営方針

- (1) 天然記念物、史跡等の文化財について周知を図り、市民の関心を高め、保護・管理を地域住民やボランティア団体と協働で取り組む。
- (2) 未指定文化財を調査し、貴重なものは指定して保護・管理を図るとともに、既指定の文化財については現況の把握に努め、状況に応じた保護・管理の施策を講じる。
- (3) 民俗芸能や年中行事保存団体等と連携し、伝承と後継者育成に努める。
- (4) 市内の開発計画を把握し、必要に応じて遺跡分布調査を行う。

2 重点目標

- (1) 文化財保護事業
 - ①史跡、天然記念物等の下刈り等の定期的な保存管理
 - ②文化財保護団体の育成および協働作業の実施
 - ③伝承芸能保存団体連絡協議会の設置
- (2) 文化財調査事業
 - ①県営ほ場整備事業等開発事業に伴う遺跡分布調査
 - ②由利本荘市と共同で、国記録選択「鳥海山北麓の獅子舞番楽」の現状調査および記録作成事業（国県補助事業）を実施
 - ③市内の有形文化財に指定されている建造物の現状調査
- (3) 文化財活用事業
 - ①鳥海山伝承芸能祭の開催
 - ②文化財を活用した郷土学習の場の提供
 - ③各学校との連携による、教育現場での文化財の活用

3 事業計画

期 日	事 業 名	備考（会場等）
7月27日(木)	おくのほそ道の風景地ネットワーク講演会	象潟公民館
9月上旬	第8回鳥海山伝承芸能祭	小滝・金峰神社境内 「郷土文化保存伝習館」

2 文化財一覽

国指定文化財（8件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	奈曾の白瀑谷	名勝	昭 7. 3.25
2	おくのほそ道の風景地 ・象潟及び汐越 ・三崎（大師崎）	名勝	平 26. 3.18 平 27. 3.10
3	象潟	天然記念物	昭 9. 1.22
4	鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群及び新山溶岩流末端崖と湧水群	天然記念物	平 13. 1.29
5	由利海岸波除石垣	史跡	平 9. 9.11
6	鳥海山	史跡	平 21. 7.23
7	上郷の小正月行事	重要無形民俗文化財	平 10.12.16
8	小滝のチョウクライ口舞	重要無形民俗文化財	平 16. 2. 6

国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（2件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	象潟の盆小屋行事	無形民俗文化財	平 20. 3.13
2	鳥海山北麓の獅子舞番楽	無形民俗文化財	平 24. 3. 8

県指定文化財（28件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	上郷の温水路群	有形文化財（建造物）	平 21. 3.13
2	木造狛犬	有形文化財（彫刻）	昭 45. 4. 2
3	木造観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	昭 46. 1. 9
4	木造蔵王権現立像	有形文化財（彫刻）	昭 46. 1. 9
5	翁面	有形文化財（彫刻）	昭 46.12.18
6	稚児文珠像	有形文化財（絵画）	昭 27.11. 1
7	絹本着色千手観音像	有形文化財（絵画）	昭 29. 3. 7
8	紙本着色象潟図屏風	有形文化財（絵画）	昭 33. 2. 5
9	脇差 銘大慶直胤	有形文化財（工芸品）	昭 27.11. 1
10	青銅製明代門鑑	有形文化財（工芸品）	昭 46.12.18
11	刀 銘羽州矢寫臣 藤原國重作之 慶応二年寅八月作	有形文化財（工芸品）	昭 46.12.18
12	由利郡最上検地帳	有形文化財（歴史資料）	昭 61. 7. 4
13	由利南部海岸図	有形文化財（歴史資料）	昭 62. 7.14
14	七高神社獅子頭	有形民俗文化財	平 3. 3.19
15	三崎山旧街道	史跡	昭 33. 2.13
16	山根館跡	史跡	昭 61. 3.25
17	白椿	天然記念物	昭 32. 2.14
18	タブの群落	天然記念物	昭 33. 2.13
19	金浦のタブ林	天然記念物	昭 47. 6.10
20	前川のタブノキ	天然記念物	昭 49.10.12
21	金浦のマルバグミ	天然記念物	昭 49.10.12
22	大須郷のウミウ繁殖地	天然記念物	昭 53. 7.25
23	鳥海山日立舞	無形民俗文化財	昭 39.11.17
24	冬師番楽	無形民俗文化財	昭 39.11.17
25	伊勢居地番楽	無形民俗文化財	昭 48. 6.16
26	釜ヶ台番楽	無形民俗文化財	昭 48. 6.16
27	鳥海山小滝番楽	無形民俗文化財	平元. 3.17
28	七高神社の正月年占行事	無形民俗文化財	平 21. 3.13

市指定文化財（101件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	蚶満寺山門	有形文化財（建造物）	昭46.7.26
2	袖掛地蔵堂	有形文化財（建造物）	昭46.7.26
3	陽山寺山門	有形文化財（建造物）	昭49.3.1
4	池田五郎兵衛屋敷門扉	有形文化財（建造物）	昭50.12.23
5	旧佐々木家住宅	有形文化財（建造物）	平4.3.1
6	七高神社「三社殿」	有形文化財（建造物）	平17.8.23
7	象潟古景図（一幅・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46.7.26
8	象潟古景図（襖絵六枚・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46.7.26
9	象潟の古景図（一幅・中山高陽）	有形文化財（絵画）	昭46.7.26
10	象潟古景図（六曲一双・牧野永昌）	有形文化財（絵画）	昭46.7.26
11	ほていの図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭46.7.26
12	松鷹の図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭47.6.8
13	地獄絵図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭49.3.1
14	象潟の絵屏風（六曲一双・牧野梅僊）	有形文化財（絵画）	昭61.1.20
15	鐘馗図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭63.3.10
16	法海寺十二天仏画掛軸（十二幅）	有形文化財（絵画）	平10.2.27
17	大黒恵比寿図（双幅）	有形文化財（絵画）	平17.8.23
18	地蔵尊木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49.3.1
19	古仏木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49.3.1
20	十王像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49.3.1
21	不動明王像	有形文化財（彫刻）	昭49.3.1
22	葉衣観音立像	有形文化財（彫刻）	昭57.8.26
23	西国三十三観世音菩薩	有形文化財（彫刻）	昭62.12.25
24	鐘（金峰神社）	有形文化財（工芸品）	昭46.7.26
25	鎧兜（三領・宇一郎記念館）	有形文化財（工芸品）	昭63.3.10
26	鎧兜（一領）	有形文化財（工芸品）	昭63.3.10
27	北条時頼の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46.7.26
28	閑院宮家の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46.7.26
29	旅客集十一巻	有形文化財（書跡）	昭46.7.26
30	絶宗和尚筆跡（三幅）	有形文化財（書跡）	昭46.7.26
31	真牛書「麟鳳亀龍」	有形文化財（書跡）	昭49.3.1
32	絵地図	有形文化財（書跡）	昭49.3.1
33	誠中の書（一幅）	有形文化財（書跡）	昭63.3.10
34	巡検記・道中記（九冊）	有形文化財（書跡）	昭63.3.10
35	芭蕉筆「腰長や」発句短冊	有形文化財（書跡）	平15.3.27
36	般若経六百巻	有形文化財（典籍）	平17.8.23
37	仁賀保家文書	有形文化財（古文書）	昭49.3.1
38	仁賀保家文書資料（久津見家）	有形文化財（古文書）	平14.8.9
39	小川家文書	有形文化財（古文書）	平14.8.9
40	潟跡出土品	有形文化財（考古資料）	昭46.7.26
41	縄文式土器（一括）	有形文化財（考古資料）	昭47.6.8
42	縄文式土器（壺類）	有形文化財（考古資料）	昭47.6.8
43	縄文式壺	有形文化財（考古資料）	昭47.6.8
44	須恵器壺	有形文化財（考古資料）	昭49.3.1
45	珠洲系壺	有形文化財（考古資料）	昭49.3.1
46	鎖帷子、陣笠	有形文化財（歴史資料）	昭63.3.10
47	関村伝来文書	有形文化財（歴史資料）	平15.3.27
48	長岡鉄み（一丁）	有形民俗文化財	昭47.6.8
49	棟礼	有形民俗文化財	昭49.3.1
50	渡海鑑礼	有形民俗文化財	昭63.3.10

No.	文化財名	種別	指定年月日
51	通行手形	有形民俗文化財	昭 63. 3.10
52	高昌寺弁天丸	有形民俗文化財	昭 63. 3.10
53	ペンギン像	有形民俗文化財	平元 .11. 9
54	アメリカ人形	有形民俗文化財	平 4. 7.14
55	中橋の車切	無形民俗文化財	昭 47. 6. 8
56	大森歌舞伎	無形民俗文化財	昭 47. 6. 8
57	金浦神楽	無形民俗文化財	昭 53. 3.16
58	久斯神社シャギリと御神輿渡行列	無形民俗文化財	昭 63. 3.10
59	水岡野獅子舞	無形民俗文化財	昭 63.11.28
60	盆小屋行事	無形民俗文化財	平 15. 3.27
61	芭蕉句碑（蚶満寺）	史跡	昭 46. 7.26
62	舟つなぎ石	史跡	昭 46. 7.26
63	九十九島の碑	史跡	昭 46. 7.26
64	土豪の石仏	史跡	昭 47. 6. 8
65	唐戸石	史跡	昭 47. 6. 8
66	水岡のお経塚	史跡	昭 48.11.22
67	五輪の塔	史跡	昭 49. 3. 1
68	白瀬 轟の墓	史跡	昭 50.12.23
69	安倍館跡	史跡	昭 51. 3.31
70	栗山館跡	史跡	昭 51. 3.31
71	待居館跡	史跡	昭 51. 3.31
72	高寺の鏝田神社	史跡	昭 51. 3.31
73	下岩の沢遺跡	史跡	昭 51. 3.31
74	岱山遺跡	史跡	昭 51. 3.31
75	沖の島方角石	史跡	昭 57. 8.26
76	細久保遺跡	史跡	昭 63. 3.10
77	高寺遺跡	史跡	昭 63. 3.10
78	波切不動尊碑	史跡	昭 63. 3.10
79	梵字石	史跡	昭 63. 3.10
80	建武碑（画書面）	史跡	昭 63. 3.10
81	建武碑（上町）	史跡	昭 63. 3.10
82	方角石（画書面）	史跡	昭 63. 3.10
83	方角石（三森）	史跡	昭 63. 3.10
84	春日山碑	史跡	昭 63. 3.10
85	神田の道標	史跡	昭 63. 3.10
86	南野の道標	史跡	昭 63. 3.10
87	古堂沢の道標	史跡	昭 63. 3.10
88	石畑の道標	史跡	昭 63. 3.10
89	海難者供養塔（地藏様）	史跡	平 4. 8.11
90	堂庭七高神社跡	史跡	平 17. 8.23
91	タブ・シナノキの混生群落	天然記念物	昭 47. 6. 8
92	ツバキ・ブナの混生群落	天然記念物	昭 47. 6. 8
93	ハイネズの群落	天然記念物	昭 47. 6. 8
94	イチイ（オンコ）	天然記念物	昭 51. 3.31
95	ツツジ（陽山寺）	天然記念物	昭 51. 3.31
96	タブノキ	天然記念物	昭 51. 3.31
97	夫婦スギ	天然記念物	昭 51. 3.31
98	シナノキ	天然記念物	昭 52.10.18
99	ウゴシオギクの群落	天然記念物	昭 52.10.18
100	福寿草の群落（長岡）	天然記念物	昭 54. 5.29
101	福寿草（大竹）	天然記念物	平元 .11. 9

3 象潟郷土資料館

1 運営方針

- (1) 天然記念物「象潟」を中心に郷土の歴史や文化、自然等にかかる資料の調査、発掘を行い、貴重な資料については収集して保管する。
- (2) 企画展を開催して関連資料を公開し、市民や市内の児童生徒、あるいは観光客から天然記念物「象潟」をはじめ本市の歴史や文化、自然等について学んでいただく場とする。
- (3) 郷土の歴史や文化、自然等の各分野について専門の先生方を招聘して講座を開催し、市民の郷土への関心と理解を高める。

2 重点目標

- (1) 郷土資料の収集と企画展等の開催
 - ① 貴重な郷土資料の散逸を防ぐため資料の調査と発掘を実施
 - ② 企画展「おくのほそ道と象潟～芭蕉を迎えた風景と人々」の開催
 - ③ 池田修三作品展「メルヘンの住人たち」の開催
 - ④ 市内外での池田修三作品展開催への協力
- (2) 郷土資料館の改修と所蔵資料の整理
 - ① 資料館改修工事の実施
 - ② 資料館所蔵の資料および池田修三作品・資料の整理および管理
- (3) 講座の開催と市内小中学校との連携
 - ① 郷土史市民講座の開催
 - ② 郷土史研究会と連携し、やさしい古文書解読講座を開催
 - ③ 市内小中学校と連携し、郷土学習の場としての活用を推進

3 事業計画

期 日	事 業 名	備考（会場等）
6月3日(土) ～30年5月20日(日)	企画展「おくのほそ道と象潟～芭蕉 を迎えた風景と人々」	象潟郷土資料館
6月3日(土) ～30年5月20日(日)	池田修三作品展「メルヘンの住人たち」 ※前期と後期にわけて開催	象潟郷土資料館
30年1月～2月	郷土史市民講座（全6回）	象潟公民館ほか
30年2月～3月	やさしい古文書解読講座（全6回）	象潟公民館

VI 社 会 体 育

1 スポーツ振興

1 運営方針

「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち」を基本理念にしてまちづくりに取り組む中で、市では「みんなが楽しめるスポーツの振興」を重点目標の一つに掲げている。この目標達成のため『にかほ市スポーツ振興基本計画』を行動指針とし、市民のスポーツ振興と健康増進を図るため、「いつでも・どこでも・いつまでも」スポーツに親しめる環境づくりに努める。

また、する人・観る人・支える（育てる）人の立場で、全ての人がスポーツへの関心を持ち、生涯スポーツを通じて市民が交流を深めることができるよう理念の普及に努める。

2 重点目標

- (1) 健康で豊かな生活のため、スポーツや運動を取り入れる生涯スポーツの推進
- (2) 体育協会や総合型地域スポーツクラブ等スポーツ関係団体と連携し、競技力向上と普及振興を図るとともに、各種大会・教室による市民の参加や交流機会の拡大
- (3) 運動やスポーツを通じて、体力の向上とともに心身両面での健康づくりなど、子どもからお年寄りまで、誰もが活動しやすいメニューづくりの推進
- (4) にかほ体操、スクエアステップの普及活動
- (5) 市民の要望を取り入れた教室や運動などの事業展開と情報の提供
- (6) 身近で利用しやすい施設設備の維持管理に努めるとともに、学校体育施設の開放等、市有施設を活用したスポーツ活動の拡大
- (7) 医療・保健・福祉等や障害者支援団体等との連携を図り、高齢者や障害者のスポーツに親しむ機会の拡大を目指し、指導者の育成やスポーツプログラム構築の促進



にかほ体操の普及活動

3 事業計画

期 日	事 業 名	事 業 内 容	備考（会場等）
毎月各1回	体育館無料開放	気軽な運動機会の提供	仁賀保・金浦・象潟体育館
年間	にかほ体操の普及活動	にかほ体操の指導・講習	市内
年間	スクエアステップの普及	スクエアステップの指導	市内
4～3月（各月1回）	ふれあい健康教室	シニア世代の健康体操	仁賀保公民館・象潟体育館
4～3月（5回）	やわらかヨガ教室	初心者向け運動の入口の教室	市内3地域会場を巡回
5～10月	体力測定会	推進委員による体力調査	仁賀保・金浦・象潟体育館等
5月28日（日）	インターバル速歩講習会	インターバル速歩の指導	金浦体育館
5月31日（水）	チャレンジデー2017	市内で15分以上の運動を実施	市内全域
6～10月	ちびっこ体育教室（委託）	体づくりの基本となる運動遊び	市内体育館
6～10月	放課後スポーツ広場（委託）	ニュースポーツ等様々なスポーツ体験	各小学校体育館等
7月22日（土）	トレッキング	推進委員による市民トレッキング	
5～11月（4回）	ニュースポーツ教室	推進委員によるニュースポーツ普及	市内体育施設
10月1日（日）	秋田25市町村対抗駅伝	全県市町村対抗の駅伝大会	男鹿市
10月9日（月）	スポレク祭（仮称）リハ	体育の日に運動しましょう	市内全域
11月1日（水）	トレーニングマシン教室	基礎トレーニング方法を学ぶ	仁賀保勤労青少年ホーム
12月2日（土）	スポ少全団交流会	スポ少全員の交流イベント	象潟体育館

2 運動施設一覧

◆屋内運動施設

No.	施設名	所在地(連絡先電話番号)	施設概要
1	仁賀保体育館	平沢字馬飼森30 (TEL 37-3121)	バレー2面、バドミントン4面、 バスケット1面、卓球4台、柔道場
2	金浦体育館	金浦字金浦49-2 (TEL 38-2049)	バレー2面、バドミントン4面、 バスケット1面、卓球8台
3	象潟体育館	象潟町字狐森7 (TEL 33-8855)	バレー2面、バドミントン6面、テニス 1面、卓球31台、バスケット1面
4	武道館	平沢字古里26 (TEL 37-3121)	72畳、柔道2面、空手2面、剣道2面 ほか
5	仁賀保勤労青少年ホーム トレーニング室	平沢字中町79 (TEL 35-4711)	ランニングマシン、エアロバイク、 ローイング ほか
6	象潟B&G海洋センター プール	象潟町字2丁目塩越213-1 (TEL 43-6490)	25m×6コース、幼児用プール、サウ ナ、ジャグジー、多目的ホール、艇庫
7	小出体育館	中三地字金井森27 (TEL 33-8855)	バレー1面、バスケット1面

◆屋外運動施設

No.	施設名	所在地(連絡先電話番号)	施設概要
1	仁賀保グリーンフィールド	平沢字馬飼森30 (TEL 37-3121)	天然芝、サッカー1面、レクリエーション種目 夜間照明、メインスタンド1,200人収容
2	仁賀保テニスコート	平沢字馬飼森30 (TEL 37-3121)	砂入り人工芝1面、クレートコート3面
3	仁賀保プール	平沢字馬飼森30 (TEL 37-3121)	50m×8コース、ひょうたん型幼児用プール
4	小出プール	中三地字橋本99-1	25m×6コース、子供用プール
5	金浦岡の谷地グラウンド	金浦字岡の谷地107 (TEL 38-2049)	野球場、サッカー場、ソフトボール場、 多目的グラウンドほか
6	スポーツセンター (TDK-ASC)	黒川字平石48-2	サッカー場2面、野球場1面、屋内練習場
7	象潟野球場 (九十九島球場)	象潟町字屋敷田42 (TEL 33-8855)	野球場 (本部・内野スタンド500人収容)
8	象潟運動広場 (鳥屋森球場)	象潟町関字鳥屋森25-6 (TEL 33-8855)	野球場、ソフトボール場
9	象潟グラウンド	象潟町字沖ノ田8-1 (TEL 33-8855)	天然芝、サッカー1面、400mトラック、夜間照明
10	小出グラウンド	中三地字金井森27 (TEL 33-8855)	多目的グラウンド

◆関連施設

No.	施設名	所在地(連絡先電話番号)	施設概要
1	スポーツ宿泊研修センター	黒川字平石48-3 (TEL 74-6301)	合宿所、小学生以上最大46人宿泊可、 和室7・洋室3
2	金浦B&G海洋センター艇庫	黒川字竹島潟11 (TEL 43-6490)	ボート・カヌー艇庫
3	上郷コミュニティプール	象潟町小滝字舞台64	25m×6コース、幼児用プール
4	とんがり童夢パオ	中三地字中野59-1 (TEL 37-3808)	人工芝、グラウンド・ゴルフ、フットサ ル、ゲートボール、ソフトバレー ほか
5	象潟都市農村交流センター 交流室 (体育館)	象潟町大砂川字下橋20-6 (TEL 46-2865)	バレー1面、バドミントン2面、卓球2 台ほか
6	巾山スキー場	馬場字冬師山9-1	ロープトウ2基

3 泉瀧B&G海洋センター

1 運営方針

海洋性スポーツレクリエーションを通じて市民の健全な心身の発達を図り、明るく豊かな英知あふれる市民生活の形成に寄与する。

2 重点目標

乳児からお年寄りまで、安心安全に健康維持増進のために利用できる施設環境づくりを推進するとともに、青少年の健全育成のための教室等を展開する。

- (1) 水泳教室を通じた体力向上、水泳技術の習得
- (2) 市内小学生の水嫌いをなくす短期水泳教室の開催
- (3) 心と体の育成や親子の絆を深め、安全で正しいスポーツ習慣の促進



アクアビクス教室

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
毎週 金 曜 日	ベビー教室	6 ヶ月～2 歳児	親子で楽しみながら水に慣れる
毎週 木・金 曜 日	のびのび教室	年少児	水遊びと運動遊びを楽しみながら 水泳初歩技術を体得する
毎週 水・木 曜 日	わんぱく教室	年中・年長児	
毎週月・水・金曜日	チビッコ教室	小学1・2年生	楽しみながら泳ぎの基本を習得
毎週月・木・土曜日	ジュニア教室	小学3～6年生	体力向上と4種の泳法を習得
毎週 木・金 曜 日	メンズ・レディース教室	一般	水慣れから泳ぎの基本技術指導
毎週 水 曜 日	アクアビクス	一般	有酸素運動とリラクゼーション
8月6日(日)	ウォータースポーツ プロジェクト 「チャレンジスポーツ教室」	小学3年生～、 個人・親子	ライフセービング、カヌー体験等の 基本技術の指導
1月～3月	がんばらない健康教室	一般	肩・背・腰の痛みの軽減を図る
小学校夏休み期間中	短期集中水泳教室	小学1年生	水嫌いの子どもを対象に行なう



幼児水泳教室

VII 教 育 施 設

1 フェライト子ども科学館

1 運営方針

フェライトを工業化した斎藤憲三氏の先見性と科学に対する情熱やチャレンジ精神を未来に受け継ぎ、次代を担う子どもたちの科学する心を培うとともに、科学に親しみ学習する場を提供することにより創造性豊かな青少年を育成する。

2 重点目標

- (1) フェライトと磁石を中心とした科学に親しむ機会の提供
- (2) 地域の偉人・斎藤憲三及び山崎貞一に関する情報の提供
- (3) 教育機関及び関連施設との連携による幅広い事業の展開
- (4) 適切な施設管理による来館者の安全確保及び満足度向上



展示室

3 事業計画

期 日	事 業 名	事 業 内 容
4月29日(土) ～5月 7日(日)	ゴールデンウィーク特別企画展	科学館オリジナル工作展
7月下旬 ～8月下旬	夏休み特別企画展	内容未定
7月下旬 ～8月上旬	科学振興委員会「科学ウォッチング」	内容未定
7月下旬 ～8月上旬	WRO 2017 Japan 秋田県中央地区大会	ロボコン講習会・予選大会
8月11日(金) ・12日(土)	米村でんじろう実験教室	サイエンスプロデューサー米村氏による 科学実験教室
9月17日(日)	WRO 2017 Japan決勝大会	全国競技大会派遣
11月 3日(金) ～5日(日)	発明工夫展・未来の科学の夢絵画展	市民文化祭会場に展示 (会場：金浦公民館)
12月10日(日)	米村サイエンスプロダクション実験教室	プロダクションスタッフによる科学実験教室
12月中旬 ～1月下旬	冬休み特別企画展	内容未定
1月～2月	移動科学実験教室	3年生「磁石の学習」、5年生「モール ス通信機と電磁石」
2月中旬	ロボット教室・ミニ大会	初心者向け教室
3月中旬 ～4月上旬	春休み特別企画展	科学に関するパネル展示
3月17日(土)	米村サイエンスプロダクション実験教室	プロダクションスタッフによる科学実験教室
随時(夏休み中心)	秋田県立大学実験教室	県立大学教員による専門的な科学実験教室
随 時	サイエンス・カフェ	成人対象の科学コミュニティ
通年(年8回)	オリジナル実験工作教室(募集型)	申込者対象の教室
毎週土曜・祝日	かんたん実験工作教室(自由参加型)	入館者対象の教室

2 白瀬南極探検隊記念館

1 運営方針

- (1) 博物館機能を高め、白瀬南極探検隊の顕彰、資料収集と調査研究を行い、白瀬南極探検隊の偉業を公開し、永く後世に伝承する。
- (2) 教育施設機能を高め、地域の学校教育、社会教育と連携しながら、白瀬南極探検隊の探検精神を地域の教育に活用し、次世代への継承を図る。
- (3) 観光施設機能を高め、県内外からの観光客を誘致し、市の観光の活性化に寄与するとともに、白瀬南極探検隊の偉業を内外へ発信する。

2 重点目標

- (1) 所蔵資料の保存と展示の強化
- (2) 所蔵資料データベースの整備とICTによる情報公開・共有の強化
- (3) 白瀬南極探検隊の資料収集及び調査・研究の推進
- (4) 学校連携を強化し、連携に努め、次世代への顕彰
- (5) 旅行エージェントやマスコミ活用の強化と集客活動の推進

3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	備考（会場等）
4月29日(土)	白瀬書院お茶会	白瀬書院（白瀬記念館裏手）
7月～11月	白瀬・南極出前講座	市内各小中学校
9月2日(土)	白瀬・南極フェア補助支援	南極公園
平成30年 1月28日(日)	第51回白瀬中尉をしのぶ集い 雪中行進 基調講演会	金浦ホーム～浄蓮寺～南極公園 金浦小体育館



展 示 室

Ⅷ 各課・施設の委員一覧

○社会教育委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
高 橋 行 二	委 員 長	濱 田 政 光	委 員
熊 谷 雅 子	副 委 員 長	宮 本 さとみ	委 員
佐 藤 倉太郎	委 員	菊 地 新 吾	委 員
安 倍 直 子	委 員	松 本 健	委 員
佐々木 秀 明	委 員	工 藤 孝	委 員

○公民館運営審議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
須 田 銑 一	委 員 長	佐 藤 智 子	委 員
氏 家 完 次	副 委 員 長	佐 藤 美 榮	委 員
相 庭 良 規	委 員	佐 藤 直 哉	委 員
佐々木 公	委 員	竹 島 徳 蔵	委 員
佐 藤 容 子	委 員	本 間 京 子	委 員
安 倍 伊都子	委 員	宮 嶋 由美子	委 員
北 村 正	委 員	村 上 和 美	委 員
佐々木 典 子	委 員		

○勤労青少年ホーム運営委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
小 幡 正 則	委 員 長	須 田 壽 夫	委 員
柴 田 禮 子	副 委 員 長	高見澤 徹	委 員
斎 藤 真 弓	委 員	竹 島 由美子	委 員
佐々木 和 子	委 員	眞 嶋 葉 子	委 員
佐 藤 一 義	委 員	由 利 栄 美	委 員

○生涯学習奨励員

氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考
伊藤良孝	奨励員	小松富士雄	奨励員	佐藤昇	奨励員
周防政子	奨励員	小松芳春	奨励員	須田彰子	奨励員
木内政仁	奨励員	今野誠次	奨励員	原田和子	奨励員
秋山美千恵	奨励員	齋藤みどり	奨励員	牧野奉子	奨励員
阿部チイ子	奨励員	佐々木和子	奨励員	中川かおり	奨励員
池田優子	奨励員	佐藤トモ子	奨励員	松本小三郎	奨励員
伊藤眞喜子	奨励員	佐々木秀明	奨励員	三浦よし子	奨励員
氏家完次	奨励員	佐藤倉太郎	奨励員	宮嶋由美子	奨励員
佐々木隆一	奨励員	佐藤千尋	奨励員	横山敦子	奨励員
熊木昭夫	奨励員	佐藤直哉	奨励員	長谷川哉子	奨励員

○図書館協議会委員

氏名	備考	氏名	備考
小柳伸光	会長	畠山修	委員
宮嶋由美子	副会長	相庭良規	委員
大須賀てる子	委員	森井由信	委員
齋藤真弓	委員	猪股清子	委員
佐藤イヨ子	委員		

○フェライト子ども科学館運営委員

氏名	備考	氏名	備考
山崎隆一	委員長	畠山修	委員
小幡正則	委員	佐々木正	委員
嵯峨和夫	委員	大須賀てる子	委員
松本健	委員	石橋寛子	委員

○白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
齋藤健二	委員長	齋藤充	委員
小柳伸光	副委員長	永須康一	委員
佐々木公	委員	本間京子	委員
相庭良規	委員	石井護	委員
工藤孝	委員	由利栄美	委員

○文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
池田史郎	会長	齋藤壽胤	委員
小林豊	副会長	大場司	委員
加藤昌子	委員	加藤竜悦	委員
鈴木夕キ	委員	澤田享	委員
佐藤和広	委員		

○郷土資料館運営協議会運営委員

氏名	備考	氏名	備考
新田協子	会長	阿部啓子	委員
伊藤良明	副会長	森井由信	委員
永須康一	委員	菊地新吾	委員
熊木昭夫	委員	工藤孝	委員
佐藤直哉	委員		

○スポーツ推進委員

氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考
横山 敦子	委員長	高橋 郁	委員	神崎 恵理	委員
若林 一二	副委員長	石原 信子	委員	佐藤 春雄	委員
佐藤 みどり	副委員長	大庭 喜代美	委員	阿部 タエ子	委員
佐々木 平嗣	委員	菊地 和子	委員	宇沼 良子	委員
原田 ゆり子	委員	佐藤 成喜	委員	遠藤 且保	委員
木村 海芳	委員	鮫島 聡	委員	渡辺 順司	委員
佐々木 裕子	委員	竹内 淳	委員	田中 陽太	委員
齋藤 晋一	委員	須田 久美子	委員	石井 奈緒子	委員
佐藤 祐子	委員	佐藤 昭	委員	大友 健太郎	委員
畠山 淑江	委員	渡部 和幸	委員		

○B&G海洋センター運営委員

氏名	備考	氏名	備考
木村 海芳	委員長	今野 工	委員
中津 博行	副委員長	梶原 美保子	委員
畑中 剛	委員	首藤 博一	委員
三浦 京子	委員	佐藤 良子	委員
佐藤 朧六	委員	渡部 幸二郎	委員
畠山 真姫子	委員	小林 裕介	委員

Ⅸ 各課・施設の連絡先一覧

市外局番 0184

課・施設	所在地	電 話	F A X
教 育 総 務 課	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2259	38-2252
学 校 教 育 課	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2266	38-2252
教 育 研 究 所	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2266	38-2252
生 涯 学 習 課	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2171	38-4925
ス ポ ー ツ 振 興 課	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森7	33-8855	33-8856
文 化 財 保 護 課	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2005	43-2014
象 潟 郷 土 資 料 館	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2005	43-2014
仁 賀 保 公 民 館	〒018-0402 にかほ市平沢字馬飼森30	37-3121	37-3123
金 浦 公 民 館	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925
象 潟 公 民 館	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2229	43-2586
フ ェ ラ イ ト 子 ど も 科 学 館	〒018-0402 にかほ市平沢字宝田4-1	32-3150	32-3153
図 書 館 こ ぴ あ	〒018-0311 にかほ市金浦字十二林70-10	32-4100	32-4105
白 瀬 南 極 探 検 隊 記 念 館	〒018-0302 にかほ市黒川字岩潟15-3	38-3765	38-3762
仁 賀 保 勤 労 青 少 年 ホ ー ム	〒018-0402 にかほ市平沢字中町79	35-4711	35-4618
金 浦 勤 労 青 少 年 ホ ー ム	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925
象 潟 B & G 海 洋 セ ン タ ー	〒018-0118 にかほ市象潟町字二丁目塩越213-1	43-6490	43-6496

にかほ市教育要覧

平成29年5月発行
発行 にかほ市教育委員会

〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字南金浦49-2
TEL 0184-38-2259 FAX 0184-38-2252
